



自然素材を使ってエコロジー、身体に合わせて調節できる オーストリア リラックス社のベッドシステム

ストレスの少ない正しい寝姿勢とは

快眠のための寝具選びで最も重要なのは敷き寝具です。それは、背骨をストレスなく正しい寝姿勢で支えることが非常に重要だからです。

オーストリア・ザルツブルグにあるリラックス社は天然素材にこだわりながら、それぞれの体格や寝姿勢に合わせて調節できるベッドシステムを開発しました。それが Relax2000 と Naturflex というウッドスプリングシステムです。

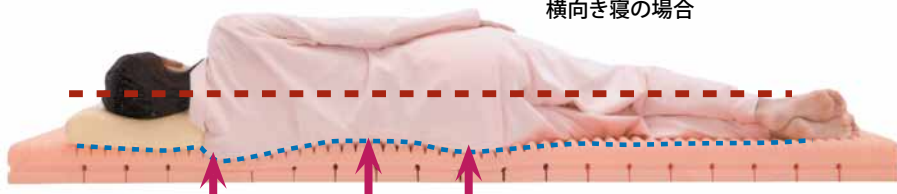
仰向けも横向き寝でも重要なのは肩と腰

下図をご覧ください。仰向き寝でも横向き寝でも体を支えるポイントは肩・腰・臀部であることがわかります。この沈み込みの具合は体格や敷寝具の特性によっても異なりますので、それぞれに合わせて硬さや沈み込みの度具合を調節できるようにすると、正しい寝姿勢の保持が容易となります。ところが、いままでそのような調節機能を持った寝具はほとんどありませんでした。

仰向き寝の場合



横向き寝の場合



枕の役割

頸椎を支え、気道の角度を2~5°に保つこと

敷（ベッドの場合はマットレス）の役割

脊椎のS字カーブを正しく支え、適度な体圧分散を行うことにより身体に負担のかからない寝姿勢を実現する

寝姿勢に合わせて硬さを調節できる リラックス社のウッドスプリング

木・布・天然ラテックスなど自然素材を使いながら、肩・腰・臀部の硬さを調節できるようになっています。特に横向き寝は一般のマットレスでは肩幅のどっぴりをうまく受け止めることが難しいのですが、リラックス社のウッドスプリングは体格に合わせてうまく調節できるのです。

金属フリー、長く使えてエコ

環境への配慮は徹底しています。電磁波など体に悪影響のある金属は一切使っていません。長期間の使用が可能（10年保証）で、しかも廃棄時には土に還る素材がほとんどです。



Relax2000 BettenSysteme

「まるで雲の上の寝心地！」

しなやかに、やさしくしっかり体を支える
リラックス2000・ウッズpring

スラット（木の板）の代わりに天然木の円盤とそれを支えるサスペンション（サポートエレメント）を縦横に並べて、体を支えるしくみなのがリラックス 2000。リラックス社最新のウッズpringです。

それぞれが独立して体を支え、中央でも
端でも同じ寝心地

リラックス 2000 は金属springマットレスであれば、ポケットコイルタイプと同じ。それぞれのユニットが独立して支えますので、中央でも端でも同じ寝心地が得られます。ナチュラルフレックスに比べると上下のストロークが多いために、特に横向き寝の場合はその効果は絶大です。体重のかかる中央部3列には、ラテックスの層を下に設けて腰砕けがないように、しっかりと体を支えています。

ウッズpringの上に組み合わせる
シルバーネス・ラテックスマットレス13cm

リラックス 2000 に組み合わせるのはシルバーネス・マットレス 13 cmタイプで標準タイプとハードタイプの2種類の硬さを用意しています。厚みがあるので、腰の部分は固く、肩の部分はソフトにと5ゾーンで固さを変えている高級タイプ。カバーの生地には、抗菌性のある銀糸が織り込まれており、さらに中綿にはユーカリから生まれたテンセルのわたがキルティングされています。テンセルの中わたは天然素材と同じで吸湿性に優れている一方で、ホコリがでないという特徴があります。

天然ラテックスフォームはにヨーロッパ製で、インドネシアを始めとしたアジアでフォームされたものに比べると、天然ゴム特有の臭いがほとんどありません。これがヨーロッパのラテックスフォームの特徴です。

商品ラインアップ (価格表 税込)

Relax2000 ウッズpring (三分割)

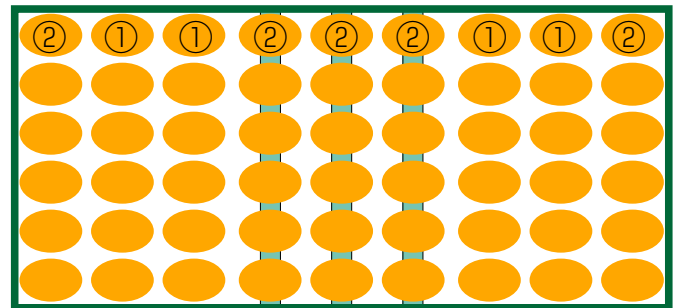
シングル	100×200×13cm	231,000円
セミダブル	120×200×13cm	286,000円

シルバーネス ラテックスマットレス

シングル	100×200×14cm	165,000円
同 ハード	100×200×14cm	165,000円
セミダブル/ハード	120×200×14cm	231,000円



既存のベッドフレームの上に置き換えることもできます。
(長さは200cmで5cmほど出っ張ります)
フローリング等に直置きも可能です。(クッションカーペットを無料でご用意しています)



調節方法について: 基本的には調節フリー

6×9列計54個のサポートエレメントがあります。中央3列はラテックスとの2重構造でしっかりめ、その外側各2列は横向き寝時に肩の出っ張りをソフトに受け止めるため、やわらかめの設定です。一番外側各1列は固さはあまり関係ないのですが、調節のためのラバースティックを2本付けて、そのうち1本を他の列に使うことができます。



硬さ調節バー 硬さ調節用バー
2本、
両方も柔らかい設定



硬さ調節バー 2つのこぶの位置を変えることにより硬さを変えることができます。
2本、
両方も硬い設定

価格は10%の税込価格です

Naturflex BettenSysteme

体格に合わせた細かな硬さの調節ができるナチュラルフレックス・ウッドスプリングシステム

天然木のスラット（木の板）を並べて、それを3連～4連の天然ラテックスによるサスペンションシステムで支えます。スラットの厚さと、サスペンションエレメントの巾を調節することにより体格に合わせた沈み込みを調節することができるウッドスプリングです

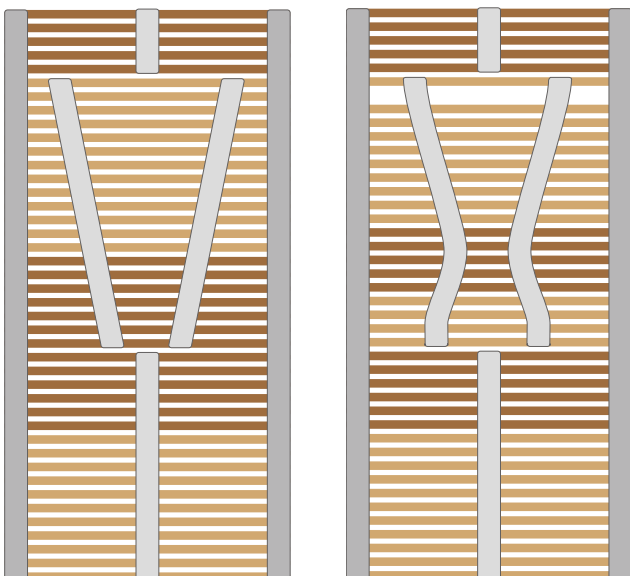
独自の構造：2種類の厚さがあるスラット（木の板）で硬さを調節

ブナ材から作られるスラットにはレギュラーと厚手の2種類があります。初期の段階では、下の図で濃い部分■には厚手のスラットが、薄い部分■には薄手のスラットが使われています。

体を支えなかで最も大きな荷重がかかり、寝心地に大きな影響をおよぼす肩～尻の部分は中央部分に2本のサスペンションが配置されていて、これの巾を変えることにより硬さを変えることができます。さらに、この2本のサスペンションの下側には厚手のスラットが配置されていて2重になっています。必要に応じて薄手と厚手を入れ替える、サスペンションの巾を変えることと合わせて、寝姿勢に応じた調節が可能になっています。専用のベッドを使うときは下部のスラットを抜くことで、横寝の場合はさらに調節幅を大きくすることができます。

仰向けで臀部を固めの例

横向き寝で肩を柔らか目の例



選べる6つのマットレス

ふんわり～シルバーネス・マットレス8cm

ややしっかり～しっかり

－馬毛ラテックスマットレス10cm

ナチュラルフレックスに組み合わせるマットレスは全部でお好みに合わせて6種類。しっかり硬めの寝心地を求める方に、片面に馬毛を貼り合わせて、硬さを選べるオリジナルの馬毛ラテックスマットレスを用意しています。

商品ラインアップ（価格表）

ナチュラルフレックス ウッドスプリング

シングル 100×200×10cm 165,000円

セミダブル 120×200×10cm 209,000円

シルバーネス ラテックスマットレス8cm

シングル 100×200×8cm 132,000円

セミダブル 120×200×8cm 187,000円

シルバーネス 馬毛ラテックスマットレス10cm

シングル 100×200×10cm 176,000円

セミダブル 120×200×10cm 253,000円

Relax馬毛&羊毛マットレス8cm

シングル 100×200×10cm 165,000円

滋賀・長浜産ひのき使用専用ベッドフレーム （専用下板付き）

シングル 121,000円

セミダブル 142,500円



価格は10%の税込価格です

ザルツブルグ、Relax社訪問記



リラックス社のベッドシステムを初めて日本へ輸入

きっかけは2009年ケルン国際家具見本市での出会い
毎年1月に訪れるドイツ。目的はフランクフルトで行われる
Heimtextil ハイムテキスタイル見本市とケルンで行われる imm
cologne ケルン国際家具見本市です。特にケルンではドイツを始めとする数多くのヨーロッパのマットレスメーカーが
出展しています。ヨーロッパでは環境への負荷やエレクトロスモッグの問題から、
金属スプリングのマットレスはほとんどなく、金属フリーの様々な
マットレスが展示されているのです。2009年に見つけたのがオース
トリアのリラックス社。天然素材100%というコンセプトが私達の
目指すものに合致したために、日本とは初めてというこのメーカー
との取引が始まりました。オーストリアでは長年にわたって製造を
続けている優良なメーカーです。こうしてサンプルの導入、製品の
テストを行い、その年から展開をはじめました。

眠りのプロショップ Sawada は1998年から寝具のグリーン購入の
推進を始めています。粗大ゴミナンバーワンといわれる寝具ですが、
環境の負荷を下げCO2を削減するためにも、長く使える寝具を使
うことが有効です。私達のこのコンセプトにずばりはまるのがリラ
ックス社の製品だったのです。(2007年にグリーン購入大賞 中小企
業部門で大賞を受賞しています)

オーバートラムのリラックス社本社工場を訪問

リラックス社はオーストリア・ザルツブルグ近郊のオーバートラムと
いう小さな街にあります。ザルツブルグといえばモーツァルトが有名
ですが、市内から車で15分の風光明媚なところにあります。
たまたまキリスト教のお祭りで、市内中も工場もお休みのところをお
邪魔させていただきました。ケルンの展示会では十分に聞けなかつ
た、製造方法や調整方法をチェックするためです。迎えてくれたの
は長男のHerbert君。会社ではSigl社長と奥様がお出迎え。ご
多分にもれず、ヨーロッパでは良い会社は家族経営がほとんどで
す。

いろいろと説明を受けましたが、それぞれの製品が工夫され、しか
も環境に負荷を掛けないように作られています。なにより感銘した
のは、工場の立地。緑と湖に囲まれた美しい地域です。ヒュスラー
ネストやカウフマン社もそうでしたが、気持ちの良い工場からは気
持ちの良い製品が生まれるのでしょうか。



ホーエンザルツブルグ城



←Siglの息子Herbert君と。ザルツブルグはカラヤンHerbert von Karajanの生まれ故郷だ。カラヤン広場がある